



必要なもの

- Cotton Gold もしくは Cotton Gold Batik 約4玉(約400g)
- 輪針 10号(80cm)
- かぎ針 9/0号
- ほつれ止め
- とじ針
- はさみ

ゲージ

- 10cm×10cm=16目/28段
- ゲージは編み手により異なります。  
編む前にゲージを取って、ゲージが合わない場合は、針のサイズを変えるなどして調整して下さい。

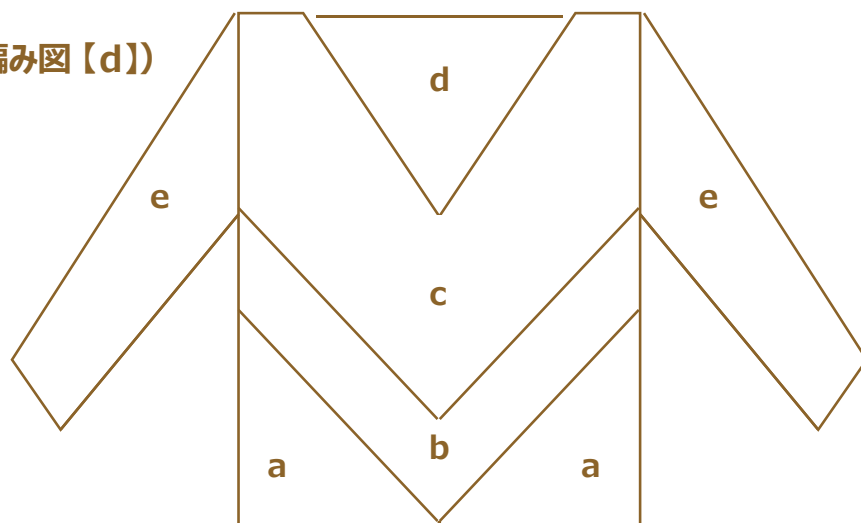
寸法

- 胸囲 … 約100cm
- 背肩幅 … 約100cm
- 丈 … 約59cm
- 袖丈 … 約48cm

編み方

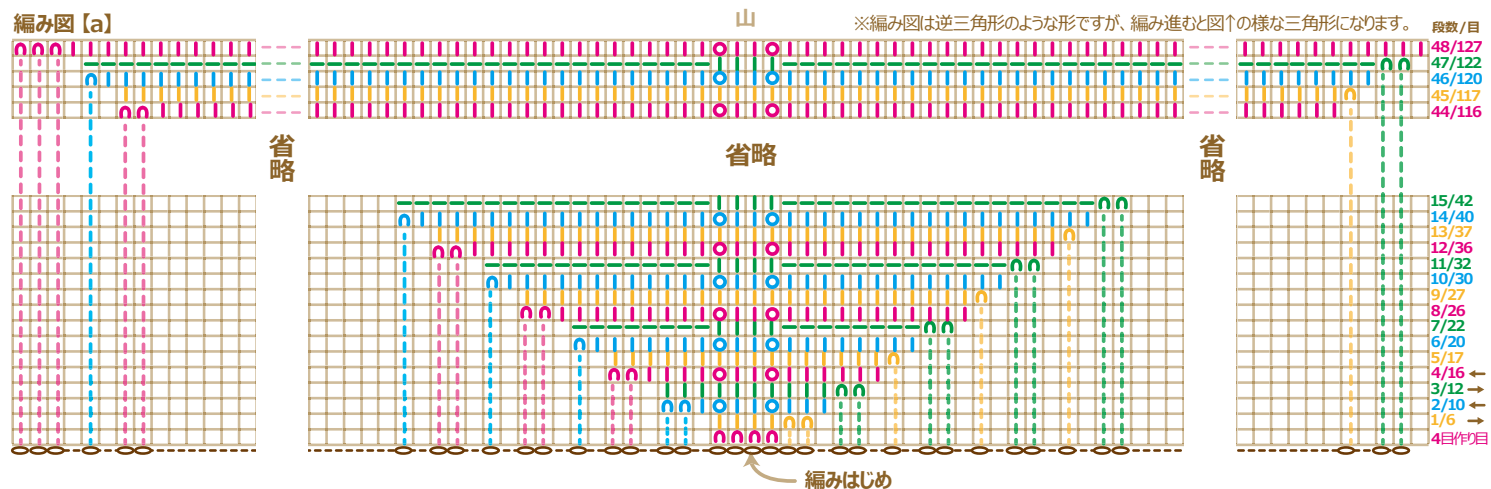
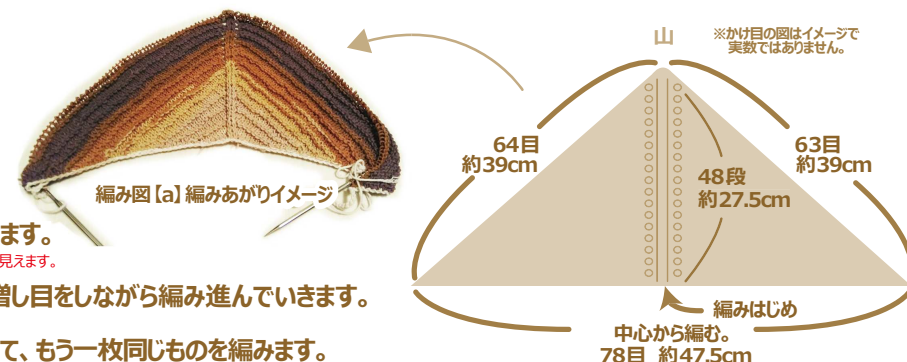
大まかな流れ

- ① 脇部分となる三角形の身頃を2枚編みます。(編み図【a】)
- ② 三角形を2枚つなげて胸回りの前・後身頃を“わ”で編みます。(編み図【b】)
- ③ 後身頃の目を休ませておいて、前身頃を編みます。(編み図【c】)
- ④ 後身頃の目をひろい編みます。(編み図【d】) えりのふち編みを編みます。
- ⑤ 袖を編みます。(編み図【e】) すくいとじで“わ”にします
- ⑥ 身頃の袖ぐりと袖をすくいとじでつなげます。
- ⑦ 糸の処理をして完成です。



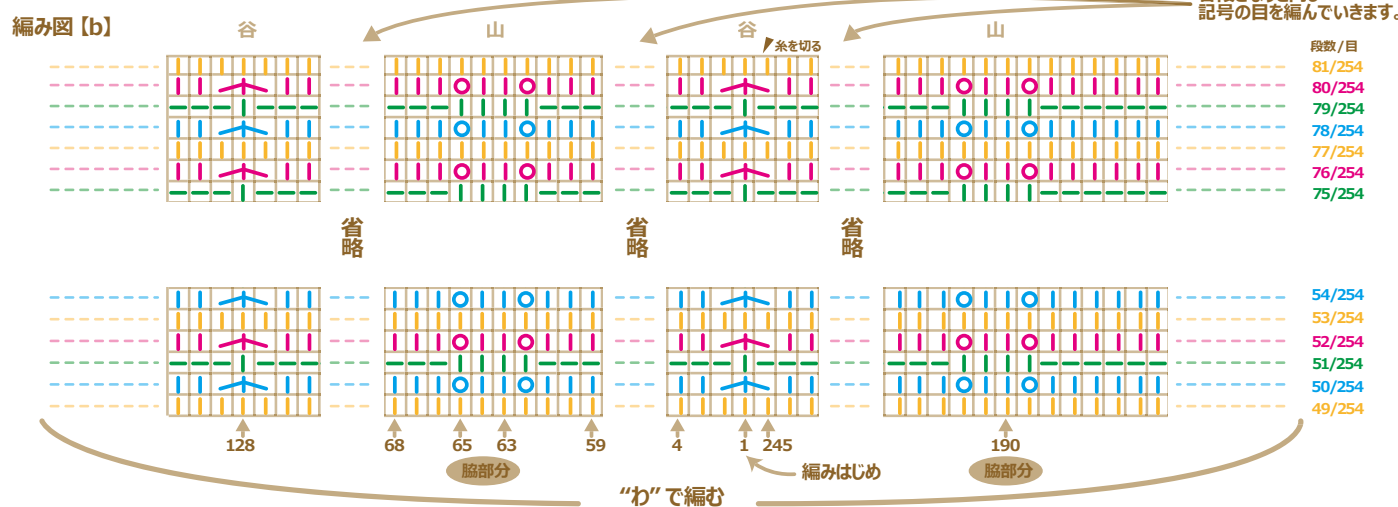
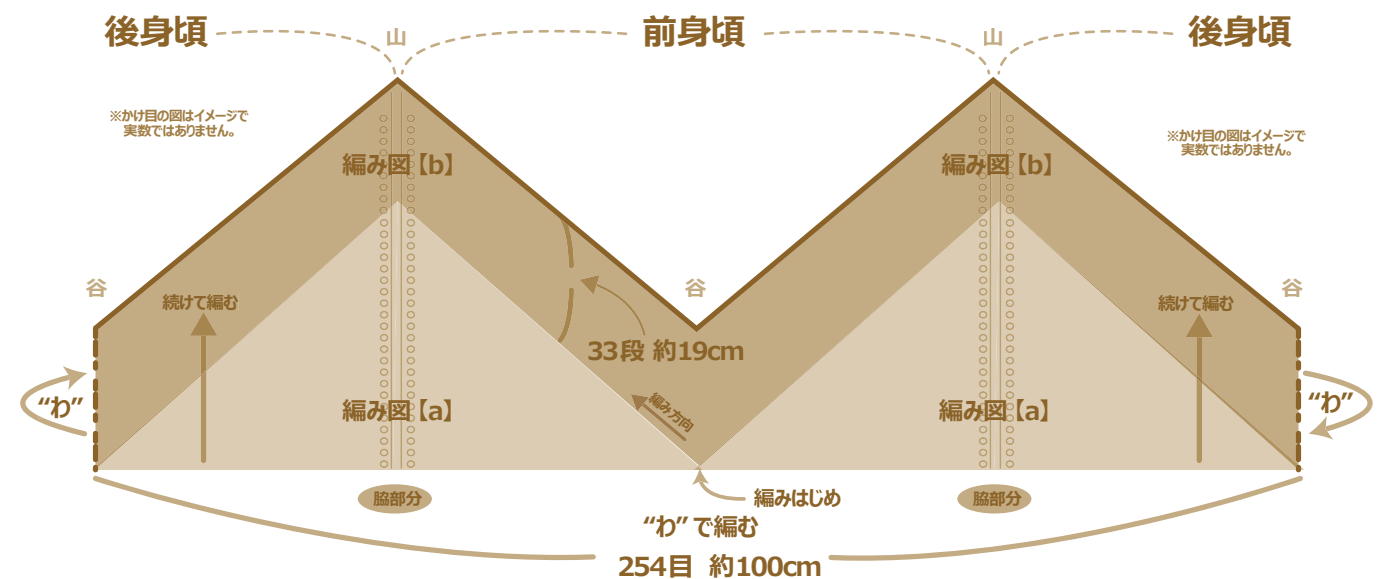
編み図【a】(身頃:脇部分)

- ① 編み図【a】を見ながら三角形を編みます。(裾から脇部分の編み地になります。) まず、かぎ針9/0号で鎖78目を作ります。
- ② 鎖の中心の4目に糸をかぎ針で通し、目を拾います。段染めの場合、色の出方を合わせて編んだほうが出来上がりが揃って綺麗に見えます。
- ③  $\cup$  ---- この記号の場所は鎖に糸を通して増し目をしながら編み進んでいきます。
- ④ 48段目まで編み図進んだら、目を休ませておいて、もう一枚同じものを編みます。



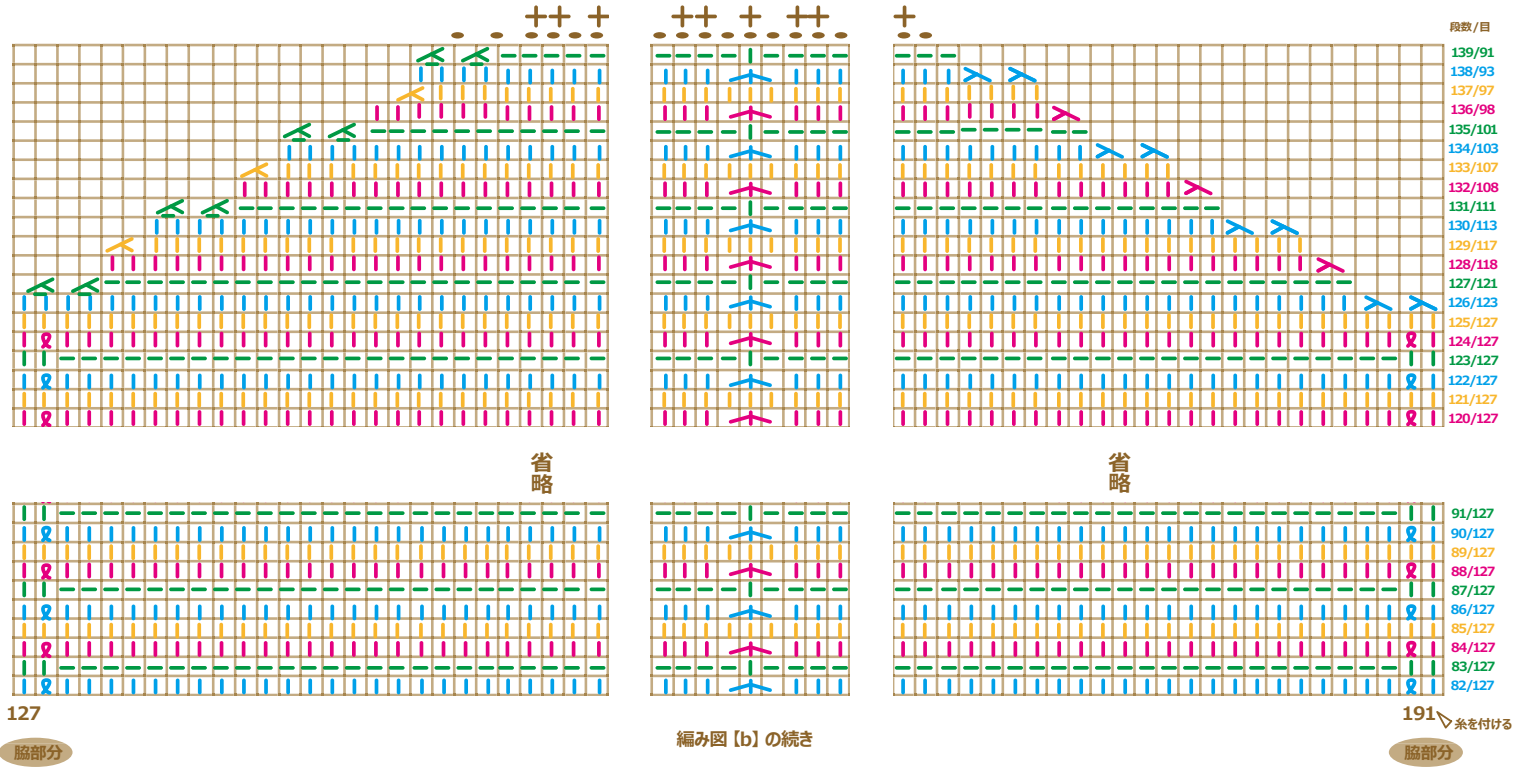
編み図【b】(前・後身頃)

- ① 編み図【a】の2枚目が編めたら、1枚目の目を休ませておいた編地の目を拾って、つなげて“わ”で編み図【b】を編みます。



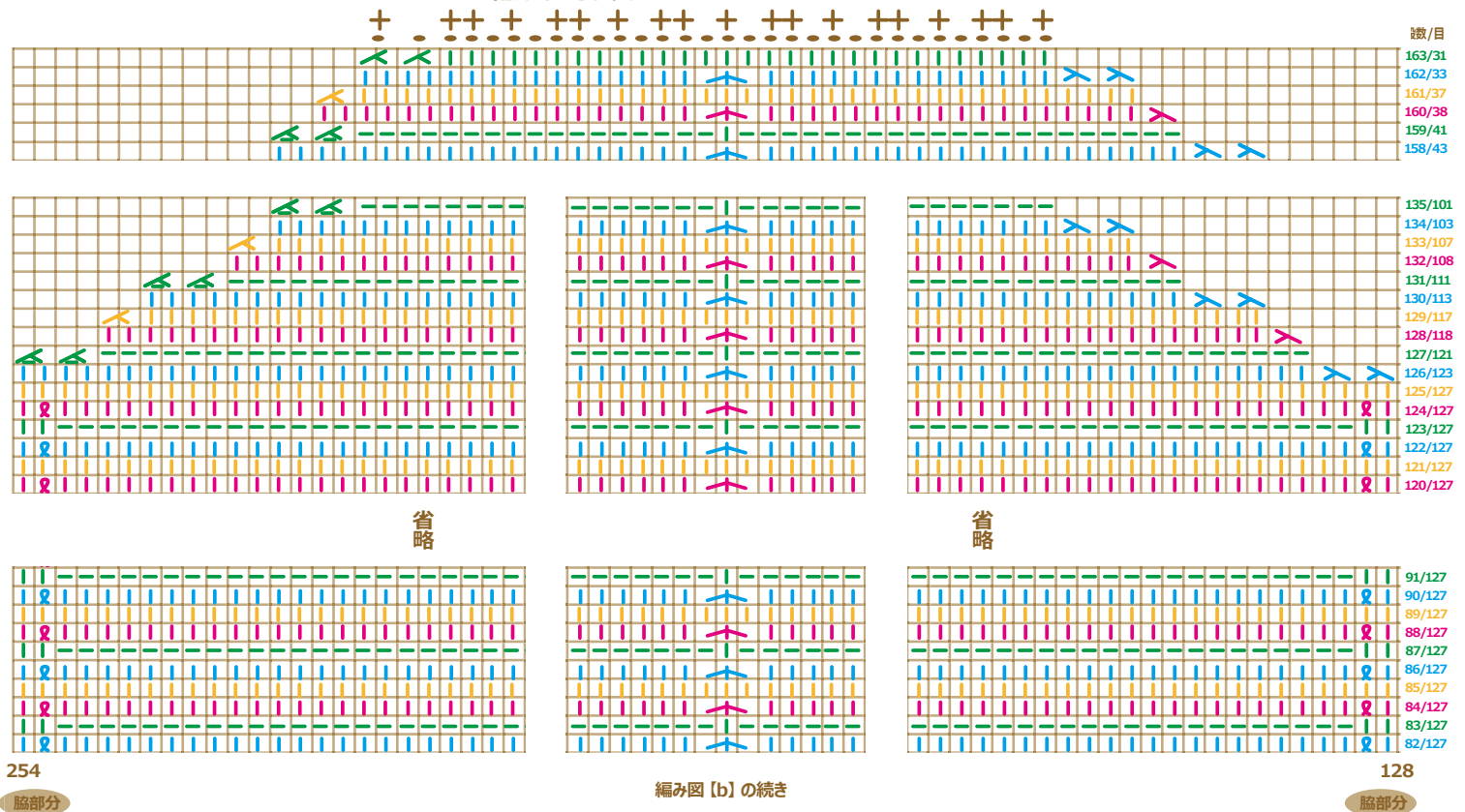
## 編み図【c】(前身頃)

- ① 編み図【b】が編めたら、前身頃の続きを編みます。191目めの山の部分に糸をつけて往復編みで編みます。後ろ身頃は目を休ませておきます。
- ② 125段目までは増減なしで編んで、126段目からは、編み図の通り減らし目をしながらVネックを編んでいきます。色ごとに規則的な減らし目です。



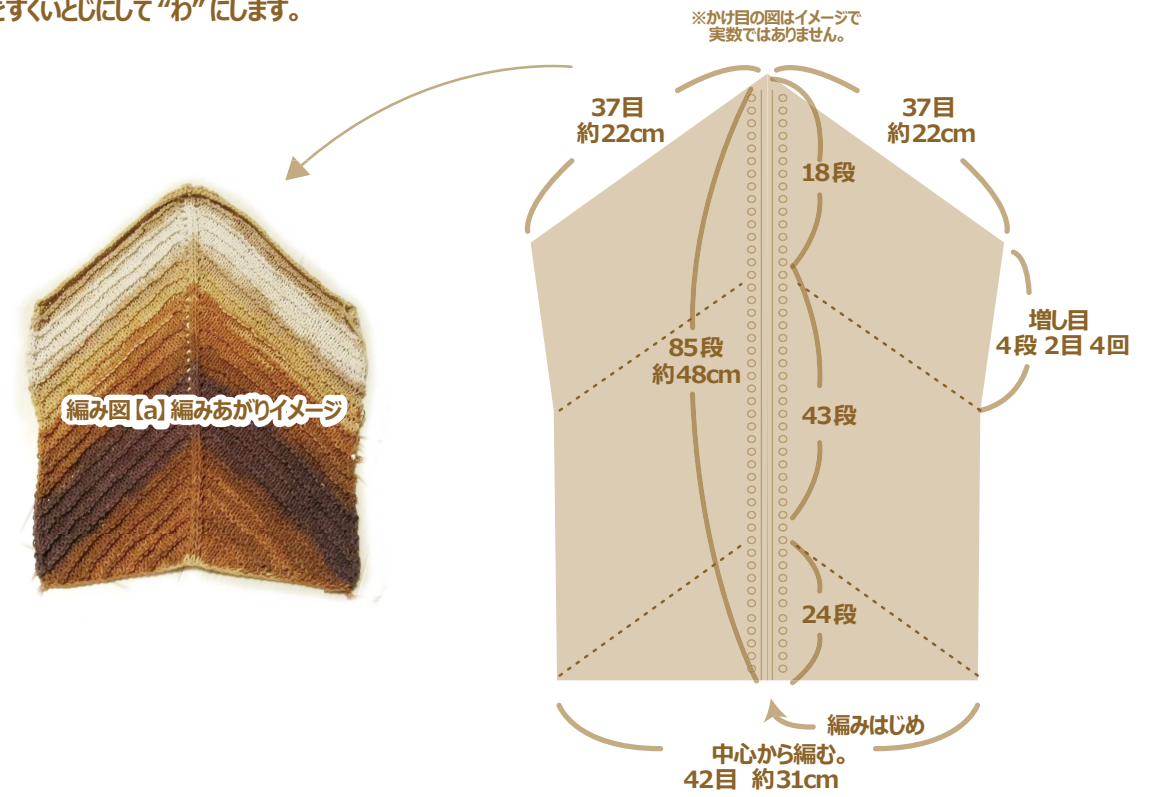
## 編み図【d】(後身頃)

- ① 編み図【c】の前身頃が編めたら、後ろ身頃を編みます。
- ② 125段目までは増減なしで編んで、126段目からは、編み図の通り減らし目をしながら編んでいきます。
- ③ 前身頃と後ろ身頃の肩をはいで、かぎ針でえりのふち編みをします。細編みを1目入れて、1目とばし2目細編みをして1目とばして繰り返します。



## 編み図【e】(袖)

- ① 鎖42目を作り、その後、編み図【a】と同じ要領で三角を編みます。
- ② 編み図の様に85段目まで編めたら、伏せ留めをします。
- ③ 同じものをもう一枚編みます。
- ④ 袖下部分をすくいとじにして“わ”にします。



編み図【e】

